

みんなでジャンプリレー

【内容】

10mを両足ジャンプ（立ち幅とび）で進む折り返しリレーで、1人あたりのジャンプした平均回数で競う。

（１）準備

- 平坦な地面上にスタート（ゴール）ラインを設定する直線を引く。

（２）方法

- 計測係の「はじめ」の合図で始める。最終者がゴールライン上を超えるまでにかかったジャンプの回数を計測する。
- 次の人は、スタート（ゴール）ラインの手前で待つ。
- 1人あたりのジャンプした平均回数を計測する。

（３）グループ編成

- 学級全員で1つのグループ、もしくは学級をいくつかのグループに分けて行う。
- 人数が少ない学級は、異学年の児童を加えて行ってもよい。

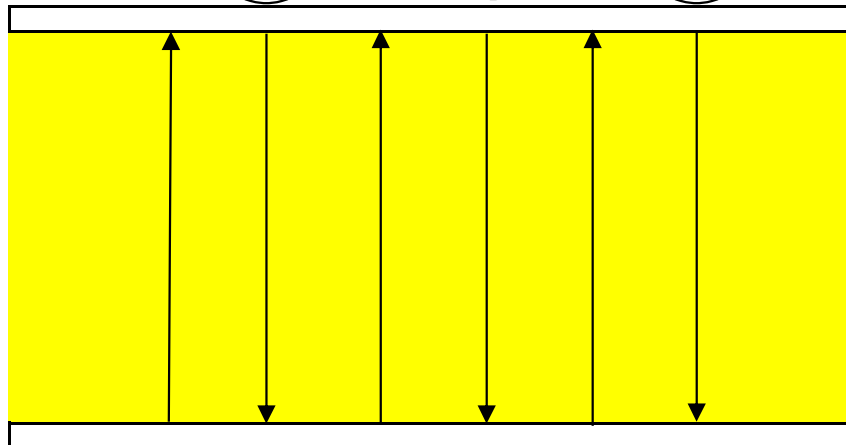
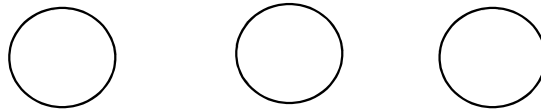
（４）記録と参加人数

- 1人あたりのジャンプした平均回数を記録とする。平均回数が小数となる場合は、1/1000の位を切り捨て、1/100の位までとする。
- 各グループの記録を、それぞれ登録することができる。
- 各グループで取り組んだ結果を学級で1つの記録としたい場合は、1人あたりの平均回数を記録とすることができる。平均回数が小数となった場合は、1/1000の位を切り捨て、1/100の位までとする。
- 参加人数は、グループの児童数の合計とする。

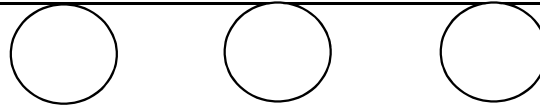
（５）実施上の注意等

- 実施する際は、地面が濡れていて滑ることがないか確かめ、十分注意すること。
- 記録挑戦の際は、指導者の立会いのもと実施し、計測係は指導者が行う。
- 着地した場所から、次の両足ジャンプを行う。

ゴールラインをこえ
たら次の人にタッチ



スタート(ゴール)ライン



最初にジャンプする人